

2026年3月26日

## TIG 溶接トーチ向け二重シールド用アダプタキット 「サンアーク®ストリーム」 販売開始のお知らせ

日本酸素ホールディングスグループの日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:永田 研二、以下「当社」)は、グループ会社の日酸 TANAKA 株式会社(本社:埼玉県入間郡 代表取締役社長:長堀 正幸、以下 日酸 TANAKA)と共同で、従来に比べて、シールドガスを重層化した二重シールド TIG 溶接トーチ「サンアーク®ストリーム」を開発し、商品化しました。2026年4月から販売を開始します。「サンアーク®ストリーム」の導入効果により、労働人口減少に直面する製造業の溶接現場における生産性向上に貢献します。  
 ※「サンアーク」は大陽日酸の商標です

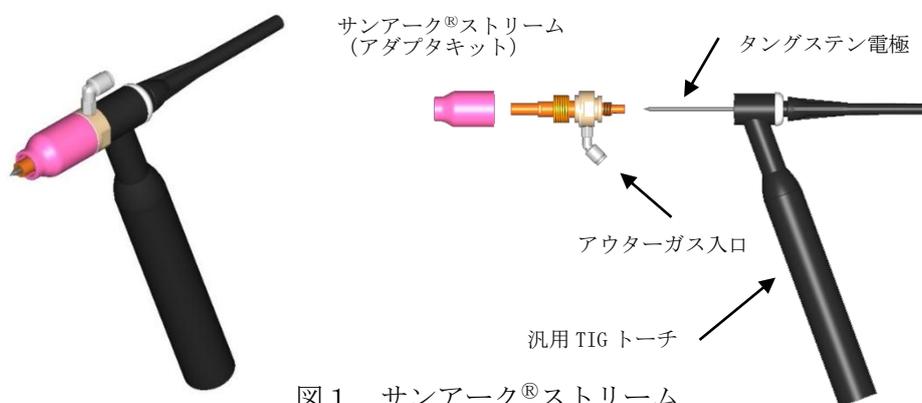


図1 サンアーク®ストリーム

### 製品概要と特徴

本製品は、従来の一重シールド方式に対し、センターガスとアウターガスによる二重シールド方式(特許第6366098号)を採用しています。さらに「サンアーク®ストリーム」では、センターガスの整流領域を長く保つことが可能な特殊な内部構造(特許第7722674号)を採用し、ガスの流れを最適化することで、深い溶け込みの確保による溶接速度の向上と、溶接品質の安定化が可能となり、TIG 溶接の課題であった作業能率の向上に貢献します。

#### 1. シールドガスの最適化による溶接性能向上

センターガスの流れを最適化することでアークの安定性を高め、従来方式と比較してより、深い溶け込みを実現します。(図2、図3を参照) さらに、センターガスに PH サンアークを使用することにより、より深い溶け込みが可能となり、中厚板への適用も可能となります。(図3を参照)

#### 2. 溶接速度の向上で生産性が向上

溶接条件によっては、従来の一重シールド方式と比べて溶接速度の向上が可能です。センターガスに PH サンアークを使用することにより速度が従来に比べて約 1.6 倍向上し、作業時間の短縮につながります。(図4を参照)

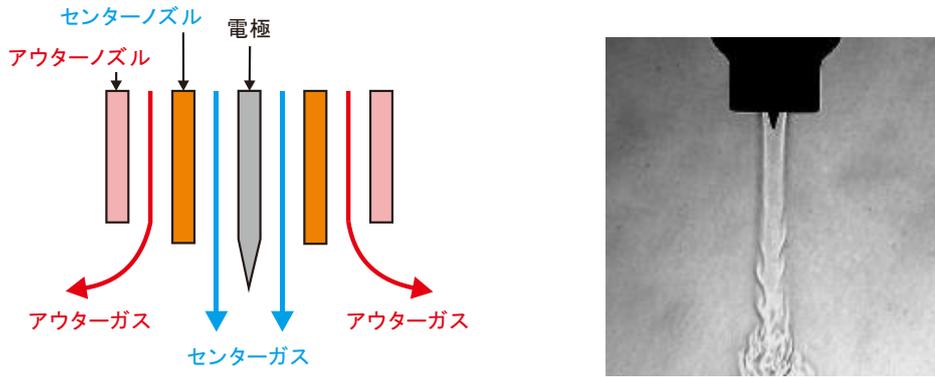


図2 サンアークストリームセンターガス流れの最適化

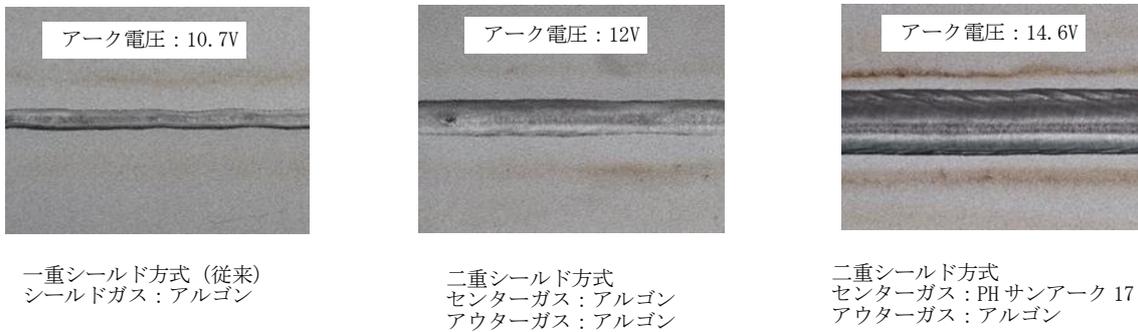


図3 裏ビード幅の比較（ビード幅=溶け込み）  
条件：SUS304 t3mm、ピーク電流：230A ベース電流：130A パルス周波数：10Hz  
溶接速度：25cm/min

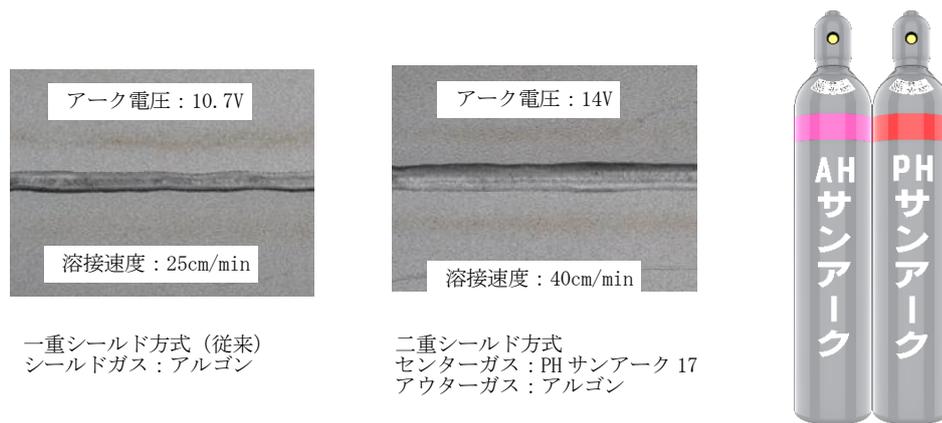


図4 溶接速度の比較  
条件：SUS304 t3mm、ピーク電流：230A ベース電流：130A パルス周波数：10Hz

3. 既存 TIG トーチへの装着が可能

汎用 TIG 溶接トーチに取り付け可能なアダプタ構造とすることで、既存設備を活用しながら導入できます。

**【会社概要】**

大陽日酸株式会社

事業内容：酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LP ガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組立・加工・検査、設備メンテナンス

創業：1910年10月30日

設立：2020年2月4日

資本金：15億円

株主：日本酸素ホールディングス株式会社（出資比率 100%）

売上収益：4,268億円（2025年3月期大陽日酸グループ連結）

※大陽日酸株式会社は2026年4月1日に日本酸素株式会社へ社名を変更します

本件に関するお問い合わせ  
大陽日酸株式会社  
東京都品川区小山 1-3-26  
広報部  
TEL:03-5788-8015  
Mail:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp